

令和元年度 アユ種苗生産担当者会議に出席しました

令和元年7月11日（木）-12日（金）に、アユ種苗生産担当者会議が開催されました。本会議は、複数県におけるアユ種苗生産関係者が、1年間の生産状況報告および生産における問題等について意見交換を行うものです。

今年は、栃木県漁業協同組合連合会主催で行われ、神奈川県、長野県、山梨県、群馬県、栃木県が出席しました。1日目は宇都宮で会議を行い、今後のアユ種苗生産にむけた活発な議論がなされました。2日目は栃木県下野市にある栃木県漁業協同組合連合会の種苗センターの見学を行いました。本県は東日本最大のアユ生産量を誇る県で、その種苗センターの見学は大変参考になったと、参加者から感想をいただきました。



会議風景



研究内容の紹介



県漁連種苗センターにおける施設内見学